



鳥取市教育センターだより

第5号 令和3年3月16日発行

〒680-0053

鳥取市寺町150番地

TEL 0857-36-6060

FAX 0857-26-3878

E-mail

kyo-center@city.tottori.lg.jp

「思いやり」を投げる！

所長 東田 重高

早いもので本年度も残りわずかとなりました。春の到来を感じる季節となり、市教育センター玄関前に咲いているパンジーの花がしなやかに風に揺れています。子どもたちも教職員も、コロナ禍で耐えながらこの1年間の成長を実感し、笑顔で年度の締めくくりができることを願っています。

本年度、「適応指導教室」を「サポートルーム」と改称し、「すなはま・レインボー」の運営や支援の充実に努めました。右の作品は、すなはまが安心できる居場所と感じながら、仲間と一緒に因州和紙でつくった共同作品です。「すなはま・レインボー」では、子どもたちが自信をもてるよう寄り添って声かけを行うなど、「思いやりのキャッチボール」を大切にしてきました。子どもたちの成長した姿をみる度に、とてもうれしく思っています。



すなはま 折り紙共同作品

子どもたちの成長過程で、「どんな声かけをし、どんな言葉や反応が返っているのかな？」と考えていると、ふと、野村克也氏（元プロ野球監督）の名言集のことが浮かび、その中で見つけた次の言葉を紹介いたします。

行く言葉が美しければ 返る言葉も美しい
人生はキャッチボールのようなもの
いい球投げれば いい球返る
優しさ投げれば 優しさ返る

思いやり投げれば 絶好球が返るのです



必ずしも今すぐ絶好球が返ってくるとは限りませんが、子どもたちを信じて「『思いやり』を投げる！」気持ちをしっかりもち続けたいものです。

鳥取市教育センターは、新年度も学校教育の充実、発展のため躍進できるよう職員一同努めてまいります。今後とも御支援・御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

1月にICT活用指導力向上研修②を4回実施し、中核市として3年目となった本年度の教職員研修を終了しました。

本年度は、コロナ禍のため中止とした研修もありました。また、予定を変更してWeb会議システムを活用した遠隔研修を行いました。皆様の御理解と御協力のおかげで、無事実施することができました。感謝申し上げます。

御協力いただいた教職員研修アンケート結果をもとに、本年度の研修成果指標をまとめました。アンケート結果からは、研修受講者の学校運営参画意識の高まりや研修の学びを各校の取組につなげている状況をうかがい知ることができました。

今後も、この3年間の成果とアンケートで皆様からいただいた貴重な御意見をもとに、一人一人の教育的ニーズに対応した教育を基盤にして、「魅力」と「徹底」による学力の向上、豊かなかかわりによる自己有用感の育成を見据えた研修を実施していきます。また、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、GIGAスクール構想による効果的なICT活用等、授業力を高める研修を行います。次年度もどうぞよろしくお願い致します。

令和2年度鳥取市教職員研修 成果指標まとめ

<研修目標>

- 1 児童生徒の相互理解や「集団の自治力」を高める研修を通して、鳥取市の全教職員が意欲をもって魅力ある学校・学級づくりに挑戦していく。
- 2 管理職のリーダーシップの下、「チーム学校」として教職員が協働しながら学校不適応解消（未然防止）の取組を推し進める。
- 3 児童生徒の学ぶ意欲を高めるための授業づくりを通して、主体的・対話的で深い学びの実現をめざす。

<成果指標>

項目	目標値	実績 <昨年度>
1 鳥取市教職員研修受講後、研修受講者の学校運営参画意識は高まりましたか。	高まった 60%	高まった 64% <55%>
2 研修受講者（学校）は、不登校、問題行動等の未然防止の取組の推進のために、研修で学んだことを活かしましたか。	活かした・やや活かした 80%	活かした・やや活かした 98% <97%>
3 研修受講者（学校）は、研修で学んだことを活用し、学校課題解決に向けて具体的な取組を誰と協働して推進しましたか。（複数回答可）	管理職 56校 (100%) 教務主任 50校 (90%) 研究主任 50校 (90%)	管理職 54校 (96%) <53校 (91%)> 教務主任 52校 (93%) <50校 (86%)> 研究主任 54校 (96%) <51校 (88%)>
4 研修受講者（学校）は、授業改善を図るために、研修で学んだことを授業づくりに活かしましたか。	活かした・やや活かした 80%	活かした・やや活かした 100% <100%>

GIGAスクール構想の実現に向けて

各校の児童生徒用端末（iPad）については、配備が年度末にずれ込むこととなり、大変申し訳ありませんでした。まずは、配備された端末に触れ、いろいろと操作を試してみただけだと有難いです。

また、多くの学校が、端末を活用した授業づくりに向けて校内研修を実施されました。子どもたちの学びをより深めるために、これまでの先生方の教育実践にぜひICTを組み合わせたいと考えています。

教育センターは、GIGAスクール構想の実現に向けて、次年度も指導主事派遣等で学校を支援していきます。

